

様式第 26 の 4 (第 62 条の 2 の 2 関係)

特定屋外タンク貯蔵所の保安検査時期延長申請書 (タンクの腐食量に係る管理等の状況)

那覇市長 殿										年 月 日	
申 請 者											
住 所										(電話)	
氏 名											
設 置 者	住 所			電 話							
	氏 名										
設 置 場 所											
タンクの呼称又は番号											
設置の許可申請年月日				年 月 日							
設置の許可年月日及び許可番号				年 月 日 第 号							
基 準 適 合 届 出				新基準適合届出 (年 月 日) ・ 第一段階基準適合届出 (年 月 日)							
貯蔵危険物の類、品名、化学名				第 類							
貯 蔵 最 大 数 量				k l							
水 等 の 管 理				屋根形式 (固定屋根 ・ 固定屋根以外) ・ 水等成分管理の実施 * (有 ・ 無)							
貯蔵危険物の腐食性				有 ・ 無							
次期開放時期板厚推定値				次 期 開 放 予 定 時 期		年 月					
				アニュラ板の板厚推定値		mm		底板の板厚推定値		mm	
貯 蔵 条 件				油種、管理温度、不活性ガス封入等腐食の発生に著しい影響を及ぼす貯蔵条件の変更の予定							有 ・ 無
タンクの腐食率 *	アニュラ板	設 計 板 厚		mm		底 板	設 計 板 厚		mm		
		検 査 時 最 小 板 厚		mm			検 査 時 最 小 板 厚		mm		
		最 小 板 厚		mm			最 小 板 厚		mm		
		腐食率が最大となる板の経過年数		年			腐食率が最大となる板の経過年数		年		
		腐 食 率		mm / 年			腐 食 率		mm / 年		
板 厚 予 測 値				mm							
コーティング *		種 類				1 ガラスフレークコーティング 2 ガラス繊維強化プラスチックライニング 3 その他 ()					
		施 工 の 区 分				新規 ・ 中途 ・ 塗り替え (コーティング施工年月日 年 月 日)					
		コーティング管理技術者氏名									
加 温 貯 蔵 の 有 無				有 ・ 無							
基礎内部の排水措置の状況											
タンク底部外面の腐食防止措置 *				外 面 防 食 措 置		アスファルトサンド ・ 電気防食 ・ その他 ()					
				雨水浸入防止措置							
補 修 ・ 変 形 *				補 修 の 適 否		適 ・ 否					
				有害な変形の有無		有 ・ 無					
不 等 沈 下 *				最大値のタンク直径に対する割合							
支 持 力 ・ 沈 下 *				平均沈下量 mm / 年							
維持管理体制	過去 3 年間の特定屋外貯蔵タンクの維持管理に起因する事故の発生							有 ・ 無			
	過去 3 年間の消防法第 12 条第 2 項に基づく措置命令							有 ・ 無			
	消防法第 14 条の 2、第 14 条の 3 及び第 14 条の 3 の 2 の規定に関する違反							有 ・ 無			
	保安作業従事者に対する適切な教育訓練 *							適 ・ 否			
	保安のための適切な巡視、点検 *							適 ・ 否			
※受 付 欄						※ 備 考					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事業所の所在地を記入すること。
3 *印の欄に関しては、必要に応じ図面、資料等を添付すること。
4 ※印の欄は記入しないこと。